

観昌寺

平成28年

ながつき
長月号

曹洞宗 観昌寺 四八・六五一五
北名古屋市九之坪庚申前二十五番

ごかいさんき どうげん

☆御開山忌(道元さん)・総会

9月22日(木) 午前11時より

本堂での法要に引き続き、会計報告、昼食となります。

正檀徒ならびに準檀徒の方は、別紙をご覧ください。

その他、信徒の方で、出席希望の方は、観昌寺までご連絡ください。

「正檀徒」と「準檀徒」とは
観昌寺境内墓地を
利用されている方を正檀徒、
予約されている方を準檀徒と
させていただきます。

年番さんは、
お弁当の人数確認と集金及び、
当日の配膳と片付けの
お手伝いをお願いします。

お寺のお掃除 8時半より
11月9日 江南線(西)、新道
11月20日 市場・寺領
よろしくおねがいたします。



☆☆☆ 烏瑟沙摩明王様大祭の様子 8月28日19時～ ☆☆☆
当寺のウスサマはトイレの神様としての信仰だけではなく、
婦人科疾患の平癒、妊娠祈願、安産祈願、心願成就を願う方々で
にぎわいます。最近は、近隣の方々のみならず、
市外・県外からの参詣者も増え、大変にぎわいました。

ブツダのことば

何びとも他人を欺(あざむ)いてはならない。たとどこにあっても他人を
軽んじてはならない。悩(なや)まそうとして怒(いか)りの想(おも)いを
いだいて互いに他人に苦痛(くつう)を与えることを望んではならない。
あたかも、母が己(おの)が独(ひと)り子を命を賭(か)けても
護(まも)るように、そのように一切の生きとし生けるものどもに対しても、
無量の(慈(いつく)しみの)こころを起(おこ)すべし。
また全世界に対して無量の慈しみの意(こころ)を起すべし。上に、下に、ま
た横に、障害なく怨(うら)みなく敵意なき(慈しみを行うべし)。
立ちつつも、歩みつつも、坐しつつも、臥(ふ)しつつも、眠らないでいる
限りは、この(慈しみの)心づかいをしつかりとたもて。
この世では、この状態を崇高な境地と呼ぶ。



ブツダのことば(スッタニパータ) 百四十八〜百五十二

坐禅会

◎毎週 土曜と日曜 朝6時〜7時 ◎毎月 第4金曜 夜7時〜9時